

目次

第1章 はじめに.....	1
1.1 計画策定の背景.....	3
1.2 計画の目的.....	3
1.3 計画期間.....	3
1.4 計画の位置づけ.....	4
1.5 計画の構成と策定の流れ.....	5
第2章 住まいの現状と特性分析.....	7
2.1 天草市の概況.....	9
2.1.1.自然条件.....	9
2.1.2.社会的条件.....	10
2.2 住宅事情.....	18
第3章 上位・関連計画.....	31
3.1 国・県の計画等.....	33
3.1.1.住生活基本計画（全国計画）.....	33
3.1.2.熊本県住宅マスタープラン（熊本県住生活基本計画）〔平成19年2月策定〕.....	34
3.1.3.熊本県都市計画区域マスタープラン（本渡、牛深）〔平成16年5月策定〕.....	36
3.2 市の上位・関連計画.....	36
3.2.1.天草市総合計画〔平成19年2月策定〕.....	36
第4章 住宅政策の課題.....	37
4.1 住み心地がよい住宅環境への計画的誘導.....	39
4.2 既存住宅地の居住環境改善.....	39
4.3 安全で良好な都市的住宅環境の整備.....	40
4.4 自然環境と調和したまちづくりの推進.....	40
4.5 長寿社会への対応.....	41
4.6 民間住宅市場に対する行政の対応.....	41
4.7 都市居住の推進・生活拠点づくりへの対応.....	41
4.8 市営住宅の現状や特性への対応.....	42
第5章 住宅政策の目標と基本方針.....	43
5.1 住宅政策の目標.....	45
5.2 基本方針.....	46
5.3 施策の体系.....	47
第6章 住宅政策の展開方向.....	49
6.1 質の高い住宅の整備.....	51
6.2 良好な居住環境の維持・形成.....	52
6.3 高齢者・障がい者等に配慮した住宅の確保.....	52
6.4 公的賃貸住宅の供給.....	53
6.5 住宅市場への情報発信、行政と民間の連携.....	53
6.6 住民参加のまちづくり.....	54
6.7 市営住宅の供給及びストックの活用.....	54
6.8 民間住宅建設の誘導及びストックの活用.....	54

第7章 地域別施策	55
7.1 地域区分の考え方	57
7.2 機能拠点ゾーン・中心部	58
7.3 機能拠点ゾーン・郊外部	59
7.4 有明海ゾーン	60
7.5 不知火海ゾーン	61
7.6 東シナ海ゾーン	62
7.7 海洋拠点ゾーン	63
第8章 重点施策	65
8.1 天草の風土に培われた住宅資産の再生と活用	67
8.2 多彩な住宅供給による新しい天草ブランドの創出	68
8.3 ストック対策、フロー計画を支える住宅システムづくり	70
8.4 市営住宅のストック活用	72
第9章 計画の実現に向けて	77
9.1 各主体の役割分担	79
9.2 施策実施プログラム	80
第10章 今後の課題の検討	81
10.1 さまざまな主体と連携した住まいづくり	83
10.2 適切な計画の進行管理	84